

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】令和6年9月4日(2024.9.4)

【国際公開番号】WO2022/047583  
 【公表番号】特表2023-539390(P2023-539390A)  
 【公表日】令和5年9月13日(2023.9.13)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-173  
 【出願番号】特願2023-537445(P2023-537445)

【国際特許分類】

10

C 0 7 D 209/16(2006.01)

C 1 2 P 1/04(2006.01)

C 1 2 N 15/52(2006.01)

C 1 2 N 15/54(2006.01)

C 1 2 N 15/53(2006.01)

C 1 2 P 7/40(2006.01)

C 1 2 P 13/00(2006.01)

C 1 2 P 1/02(2006.01)

C 0 7 D 209/30(2006.01)

A 6 1 K 31/404(2006.01)

20

A 6 1 K 31/4045(2006.01)

A 6 1 P 25/18(2006.01)

【F I】

C 0 7 D 209/16

C 1 2 P 1/04 Z N A

C 1 2 N 15/52 Z

C 1 2 N 15/54

C 1 2 N 15/53

C 1 2 P 7/40

C 1 2 P 13/00

30

C 1 2 P 1/02

C 0 7 D 209/30 C S P

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 31/4045

A 6 1 P 25/18

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月27日(2024.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

40

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

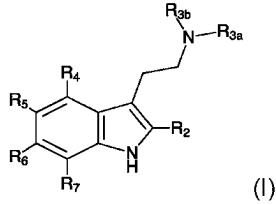
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I):

## 【化 1】



(式中、 $R_2$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ のうち少なくとも1つはニトロ基であり、各非ニトロ化 $R_2$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ は、水素原子、アルキル、 $O$ -アルキルもしくは $O$ -アリール基であり、 $R_4$ は、ニトロ化されていない場合、水素原子、アルキル、 $O$ -アルキルもしくは $O$ -アリール基、ヒドロキシ基、またはリン酸基であり、 $R_{3a}$ および $R_{3b}$ は、水素原子、アルキル基、アリール基、またはアシル基である)を有する化合物またはその塩。

10

## 【請求項 2】

$R_2$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、および $R_7$ のうちの1つまたは2つが、ニトロ基である、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 3】

$R_2$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、および $R_7$ のうちの1つが、ニトロ基である、請求項 1 に記載の化合物。

20

## 【請求項 4】

$R_2$ 、 $R_4$ 、または $R_5$ のうちの1つが、アルキル基であり、各非アルキル化および非ニトロ化 $R_2$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ が、水素原子である、請求項 3 に記載の化合物。

## 【請求項 5】

$R_4$ が、 $O$ -アルキル基またはヒドロキシ基であり、各非 $O$ -アルキル化、非ヒドロキシ化、および非ニトロ化 $R_2$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ が、水素原子である、請求項 2 に記載の化合物。

## 【請求項 6】

各非ニトロ化 $R_2$ 、 $R_4$ 、 $R_5$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ が、水素原子である、請求項 3 に記載の化合物。

30

## 【請求項 7】

$R_4$ 、 $R_6$ 、または $R_7$ のうちの1つが、ニトロ基である、請求項 4 に記載の化合物。

## 【請求項 8】

$R_7$ が、ニトロ基であり、 $R_4$ が、アルキル基である、請求項 4 に記載の化合物。

## 【請求項 9】

前記アルキル基が、 $(C_1 - C_6)$ -アルキル、任意の $(C_1 - C_3)$ -アルキル、または任意のメチル $(-CH_3)$ 基である、請求項 7 に記載の化合物。

## 【請求項 10】

前記アルキル基が、 $(C_1 - C_6)$ -アルキル、任意の $(C_1 - C_3)$ -アルキル、または任意のメチル $(-CH_3)$ 基である、請求項 8 に記載の化合物。

40

## 【請求項 11】

$R_{3a}$ および $R_{3b}$ が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基から選択され、任意の $-C(=O)(C_1 - C_6)$ アシル基、任意の $-C(=O)(C_1 - C_3)$ アシル基、または任意の $-C(=O)CH_3$ (アセチル)である、請求項 9 に記載の化合物。

## 【請求項 12】

$R_{3a}$ および $R_{3b}$ が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基から選択され、任意の $-C(=O)(C_1 - C_6)$ アシル基、任意の $-C(=O)(C_1 - C_3)$ アシル基、または任意の $-C(=O)CH_3$ (アセチル)である、請求項 10 に記載の化合物。

## 【請求項 13】

50

R<sub>2</sub>、R<sub>5</sub>、R<sub>6</sub>、またはR<sub>7</sub>のうちの1つが、ニトロ基である、請求項5に記載の化合物。

【請求項14】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基であり、R<sub>4</sub>が、O-アルキル基である、請求項5に記載の化合物。

【請求項15】

O-アルキル基が、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-O-アルキル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-O-アルキル、または任意のメトキシ(-OCH<sub>3</sub>)である、請求項13に記載の化合物。

【請求項16】

O-アルキル基が、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-O-アルキル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-O-アルキル、または任意のメトキシ(-OCH<sub>3</sub>)である、請求項14に記載の化合物。

10

【請求項17】

R<sub>3a</sub>およびR<sub>3b</sub>が、それぞれ独立して、水素原子、アルキル基、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)アルキル、または任意のメチル(-CH<sub>3</sub>)、およびアシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)アシル基、または任意の-C(=O)CH<sub>3</sub>(アセチル)から選択される、請求項15に記載の化合物。

【請求項18】

R<sub>3a</sub>およびR<sub>3b</sub>が、それぞれ独立して、水素原子、アルキル基、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)アルキル、または任意のメチル(-CH<sub>3</sub>)、およびアシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)アシル基、または任意の-C(=O)CH<sub>3</sub>(アセチル)から選択される、請求項15に記載の化合物。

20

【請求項19】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基である、請求項6に記載の化合物。

【請求項20】

R<sub>3a</sub>およびR<sub>3b</sub>が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アシル基、任意の-C(=O)(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)アシル基、または任意の-C(=O)CH<sub>3</sub>(アセチル)から選択される、請求項19に記載の化合物。

【請求項21】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基であり、R<sub>4</sub>が、アルキル基、O-アルキル基または水素原子であり、R<sub>2</sub>、R<sub>5</sub>、およびR<sub>6</sub>が、それぞれ水素原子である、請求項3に記載の化合物。

30

【請求項22】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基であり、R<sub>4</sub>が、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-アルキルもしくは(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-アルキル、またはメチル(-CH<sub>3</sub>)基であり、R<sub>2</sub>、R<sub>5</sub>、およびR<sub>6</sub>が、それぞれ水素原子である、請求項3に記載の化合物。

【請求項23】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基であり、R<sub>4</sub>が、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-O-アルキルもしくは(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-O-アルキル、またはメトキシ(OCH<sub>3</sub>)基であり、R<sub>2</sub>、R<sub>5</sub>、およびR<sub>6</sub>が、水素原子である、請求項3に記載の化合物。

【請求項24】

R<sub>7</sub>が、ニトロ基であり、R<sub>2</sub>、R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>、およびR<sub>6</sub>が、それぞれ水素原子である、請求項3に記載の化合物。

40

【請求項25】

R<sub>3a</sub>およびR<sub>3b</sub>が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-O-アシル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-O-アシル、または任意の-C(=O)CH<sub>3</sub>(アセチル)から選択される、請求項22に記載の化合物。

【請求項26】

R<sub>3a</sub>およびR<sub>3b</sub>が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)-O-アシル、任意の(C<sub>1</sub>-C<sub>3</sub>)-O-アシル、または任意の-C(=O)CH<sub>3</sub>(アセチル)から選択される、請求項23に記載の化合物。

50

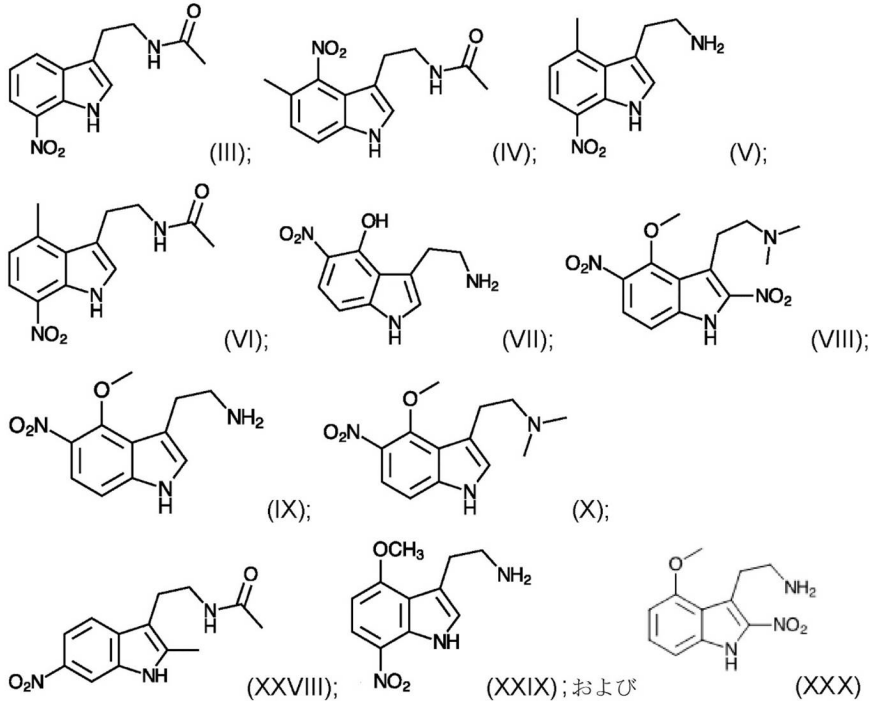
## 【請求項 27】

$R_{3a}$  および  $R_{3b}$  が、それぞれ独立して、水素原子およびアシル基、任意の (C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>) - O - アシル、任意の (C<sub>1</sub> - C<sub>3</sub>) - O - アシル、または任意の - C(=O)CH<sub>3</sub> (アセチル) から選択される、請求項 24 に記載の化合物。

## 【請求項 28】

式 (III); (IV); (V); (VI); (VII); (VIII); (IX); (X); (XXVIII); (XXIX); および (XXX):

## 【化 2】



10

20

を有する化合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 29】

有効量の請求項 1 に記載の化合物を、薬学的に許容される賦形剤、希釈剤または担体と一緒に含む、医薬製剤。

30

## 【請求項 30】

精神障害を処置する方法であって、それを必要とする被験者に、請求項 1 の化合物を含む医薬製剤を投与することを含み、前記医薬製剤が、前記被験者の前記精神障害を処置するのに有効な量で投与される、方法。

40

50